

PS345XA-HD40

取扱説明書

PS345XA-HD40 は、(株)デジタル製 PS-3450A シリーズ (以下 PS-A と称します) と PS3000-BA(以下 PS-B と称します) 用のハードディスクユニット (HDD ユニット) です。2.5 型 40G バイトハードディスクを搭載しています。

対応機種：PS-3450A/PS-3451A シリーズ
PS3000-BA

マニュアルについて

本製品に関する詳細な情報は本書のほか、次の PDF マニュアルも参照してください。

- PS-3450A シリーズ
ハードウェアマニュアル
- PS-3000B シリーズ
ハードウェアマニュアル

上記マニュアルは(株)デジタルサポートサイトからダウンロードしてください。

ホームページアドレス

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

安全に関する使用上の注意



警告

- PS-A/PS-B への取り付け時は感電の危険性がありますので、PS-A/PS-B に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
 - HDD ユニットは改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
 - HDD ユニットを取り付ける際には、「HDD ユニットの取り付け」をよく読んで、正しく取り付けてください。
- HDD ユニットは精密機器ですので、衝撃を与えないでください。特に開梱後は倒したり、ぶついたりしないでください。また、操作盤等に、HDD ユニートを搭載した PS-A/PS-B を取り付けた状態での輸送は絶対におやめください。
 - HDD ユニットに水や液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
 - 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
 - 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
 - 修理や改造を行わないでください。
 - HDD ユニートを組み込んだシステムの通電中の持ち運びは絶対におやめください。
 - 腐食性ガスの発生する環境では使用しないでください。ハードディスク本体が破損します。
 - データ破壊を防ぐため、必ず正しい手順で OS を終了してからコンピュータの電源を切るようにしてください。
 - メモリリークを防ぐために、定期的に OS を再起動してください。
 - ハードディスクには寿命があります。より長く、安定した動作でご使用いただくために、付属の「ハードディスク使用上の注意」をよく読んでご使用ください。
 - ハードディスクの寿命を延ばすため、Windows® の [コントロールパネル]-[電源オプション]-[電源設定] で非操作時にハードディスクの電源が切れるように設定してください。5 分後を推奨します。

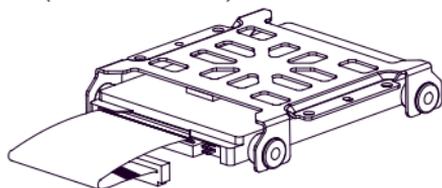
故障しないために

廃棄時の注意事項

- HDD ユニットの廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

梱包内容

- (1) HDD ユニット本体 1台
(PS345XA-HD40)



- (2) 取り付けネジ 4本



- (3) ジャンパープラグ 1個
(HDD ユニットに装着)
- (4) 取扱説明書 1冊 (本書)
- (5) ハードディスク使用上の注意 1冊

品質や梱包などには出荷に際し万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

ハードウェア仕様

性能仕様

総記憶容量	40G バイト
平均シーク時間	16msec(TYP)
消費電力	起動時 5.5W(Max.) R/W 時 2.0/2.0W(TYP) 待機時 0.25W(TYP)
インターフェイス	パラレル ATA
寿命	5 年間または、20,000 時間 (通電時間) のいずれか早い到達期限まで
質量	約 200g

重要

- HDD ユニットには寿命があります。万一の HDD ユニットの故障も考え、定期的なデータのバックアップや交換用 HDD ユニットの用意をお勧めします。
- HDD ユニットの寿命は使用条件や環境により前後します。
上記値は周囲温度 20℃、通電時間 (モータ ON 時間) が 333 時間 / 月 (アクセス時間は 20% 以下) での参考値です。
- ハードディスクをより長く安定した動作でご使用いただくために、付属の「ハードディスク使用上の注意」をよくお読みください。

環境仕様

使用周囲温度	PS-3450A PS3000-BA	5 ~ 50°C
	PS-3451A	5 ~ 45°C
保存周囲温度		-20 ~ +60°C
周囲湿度		10 ~ 90%RH (結露のないこと、湿球温度 29°C 以下)
耐ノイズ性 (ノイズシュミレータによる)		ノイズ電圧 : 1,500Vp-p パルス幅 : 50ns、500ns、1 μ s
耐静電気放電		6kV
耐振動性		動作時 4.9m/s ² (10 ~ 25Hz)
耐衝撃性		輸送時 3,920m/s ² (1ms、正弦半波)

重要

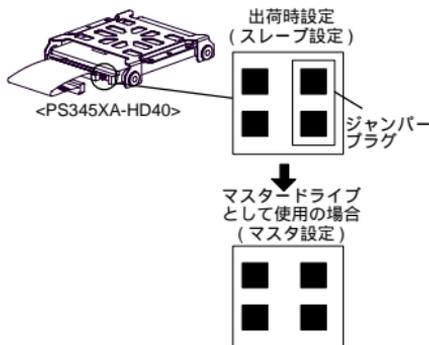
- HDD ユニットの高温・高湿度の環境で使用すると、寿命を縮める原因となります。湿球温度 29℃ 以下での使用を推奨します。この条件は、例えば気温 35℃ で湿度 64%RH、40℃ で 44%RH 程度に相当します。

ハードディスクユニットの設定

本ユニット (PS345XA-HD40) は PS-A/PS-B のオプション品です。出荷時にはスレーブ (2 台目のハードディスク) として設定されています。マスタとして使用する場合は、以下のように、必ずジャンパープラグを外してください。

重要

- 本体に組み込まれた HDD ユニットの、出荷時はマスタ設定です。スレーブ設定でご使用の場合、必ず、同梱のジャンパープラグを使用してください。破損の原因になります。
- Windows® XP Embedded と PS345XA-HD40 が組み込まれた PS-A/PS-B では、必ず出荷時設定 (CF カードはマスタ、HDD ユニットのスレーブ設定) でご使用ください。



HDD ユニットの取り付け

警告

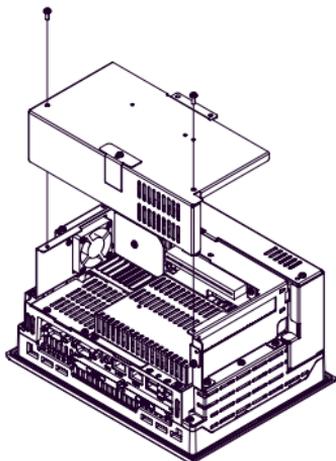
- 感電の恐れがありますので、必ず PS-A/PS-B の電源を切ってから作業を行ってください。

重要

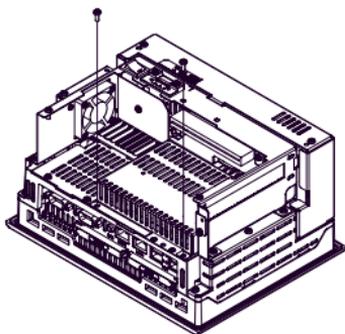
- HDD ユニットの衝撃に弱い精密機器ですので、取り付け・取り外しの際は衝撃を与えないよう十分ご注意ください。
- PS-A/PS-B の画面表示が消えていても内部は通電状態 (スタンバイ状態など) になっている可能性がありますので、必ず PS-A 背面または PS-B 上面の電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。

PS-3450A に取り付ける場合

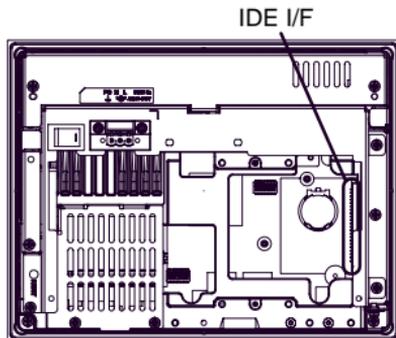
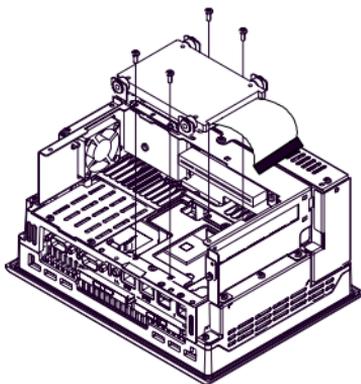
- (1) 拡張ボードカバーのネジ（2ヶ所）を外してカバーを取り外します。カバーを戻す時のネジの締め付けトルクは 0.5 ~ 0.6N・m です。



- (2) HDD カバーのネジ（2ヶ所）を外してカバーを取り外します。カバーを戻す時のネジの締め付けトルクは 0.5 ~ 0.6N・m です。



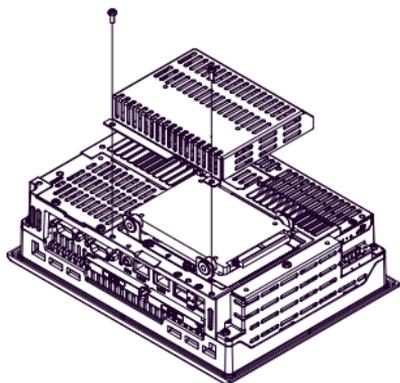
- (3) さらに HDD ユニットのネジ（4ヶ所）を外し、HDD ユニットを持ち上げながらケーブルコネクタを IDE I/F から外して取り外します。HDD ユニットを戻すには、まず、IDE I/F にケーブルコネクタを完全に接続し、ネジ（4ヶ所）で HDD ユニットを固定します。締め付けトルクは 0.5 ~ 0.6N・m です。



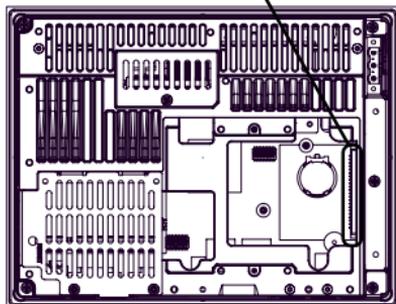
PS-3450A 背面内部図

PS-3451A に取り付ける場合

- (1) HDD カバーのネジ (2ヶ所) を外してカバーを取り外します。
カバーを戻す時のネジの締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6\text{N}\cdot\text{m}$ です。

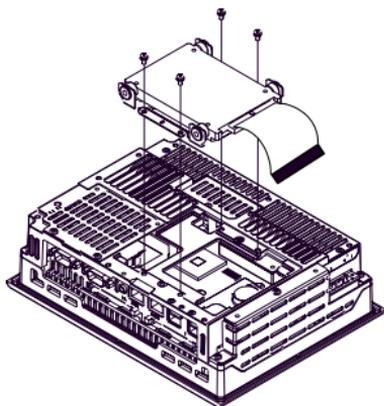


IDE I/F



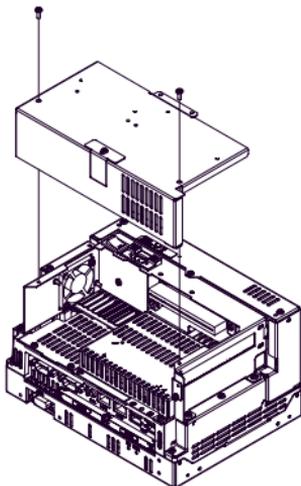
PS-3451A 背面内部図

- (2) HDD ユニットのネジ (4ヶ所) を外し、HDD ユニットを持ち上げながらケーブルコネクタを IDE I/F から外して取り外します。
HDD ユニットを戻すには、まず、IDE I/F にケーブルコネクタを完全に接続し、ネジ (4ヶ所) で HDD ユニットを固定します。締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6\text{N}\cdot\text{m}$ です。

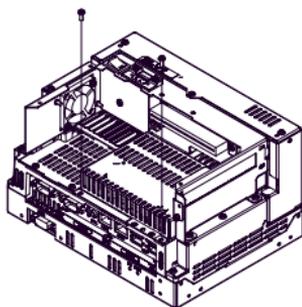


PS3000-BA に取り付ける場合

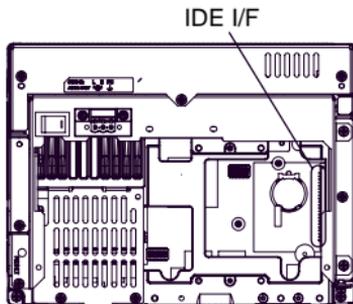
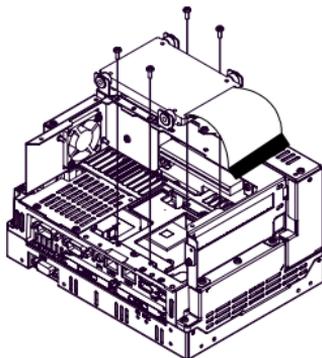
- (1) 拡張ボードカバーのネジ（2ヶ所）を外してカバーを取り外します。
カバーを戻す時のネジの締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6\text{N}\cdot\text{m}$ です。



- (2) HDD カバーのネジ（2ヶ所）を外してカバーを取り外します。
カバーを戻す時のネジの締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6\text{N}\cdot\text{m}$ です。



- (3) さらに HDD ユニットのネジ（4ヶ所）を外し、HDD ユニットを持ち上げながらケーブルコネクタを IDE I/F から外して取り外します。
HDD ユニットを戻すには、まず、IDE I/F にケーブルコネクタを完全に接続し、ネジ（4ヶ所）で HDD ユニットを固定します。締め付けトルクは $0.5 \sim 0.6\text{N}\cdot\text{m}$ です。



PS3000-BA 上面図

お問い合わせ

本製品でお困りのこと、ご質問など、いつでも解決のお手伝いをさせていただきます。弊社サポートサイト「おたすけPro!」へアクセスしてください。

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害その他不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル

〒 559-0031

大阪市住之江区南港東 8-2-52

TEL : (06) 6613-1101 (代)

FAX : (06) 6613-5888

URL : <http://www.proface.co.jp/>

本書の記載事項はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

© Copyright 2007 Digital Electronics Corporation.

All rights reserved.

PFX124818J .PS345XA-HD40-MT12

2010/12 JM/A